

まちづくり委員会
令和8年9月14日
都市整備局

(仮称) みなとみらい将来ビジョン の基本的方向について

1. はじめに

- (1) 策定の背景と目的

- (2) 検討の経緯

2. ビジョンの骨子

- (1) 目指す将来の街の姿

- (2) まちづくりの5つの戦略

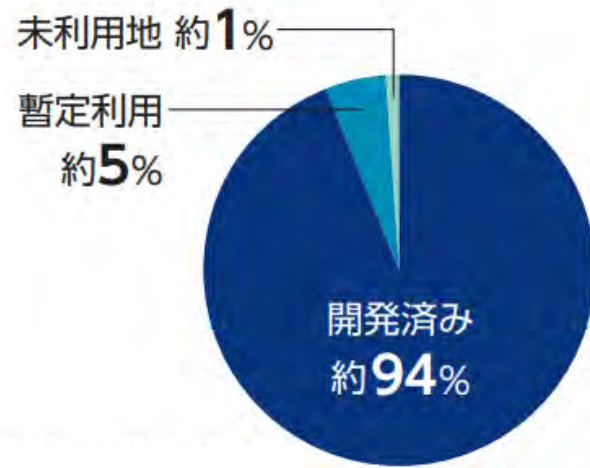
3. 策定スケジュール（案）

1 はじめに

(1) 策定の背景と目的

- ・ 事業着工から約40年が経過し、開発進捗率が約94%となり、「開発を進める時代」から、「まちを活かす時代」への転換点にあり、気候変動や人口減少、テクノロジーの進化、働き方の変化など、時代の変化への対応が必要です。
- ・ 街の将来の姿を共有し、地区内外のステークホルダーがそれぞれの役割を果たしながら、長期的に取り組むために市・エリアマネジメント団体でビジョンを策定します。

■ 街区開発の進捗状況



1 はじめに

(2) 検討の経緯

- ・ 地区のポテンシャル・課題や今後取り組むべきテーマを把握するため、関係者とのワークショップや意見交換、有識者や企業へのヒアリング、就業者や住民等へのアンケートを実施しました。

R7年度

関係者 (58社)

座談会 (23社)

【分野別】計4回

企業、商業施設・
エンタメ施設・
MICE施設、教育、
ホテル

合同座談会 (24社)

【全分野】

個別企業ヒアリング (11社)

(R&D、情報通信系、地域冷暖房、音楽施設、イベント企画など)

就業者・住民

アンケート調査 (627件)
(地区の課題・街に対する期待)

R8年度

関係者

① 6/24 ワーキング (23社)

【全分野】



② 9/3 ワーキング (企業プレゼン)

【全分野】

個別企業ヒアリング (15社)

(モビリティ関係、商業施設、銀行、製造業、エネルギー系、R&D、
情報通信系、鉄道系、地域冷暖房、エンタメ系 など)

こども

アンケート調査 (西・中区の小中学校) 936件
(MMとの関係・まちに対する期待)
実施時期：6/22～7/17

2 ビジョンの骨子

(1) 目指す将来の街の姿

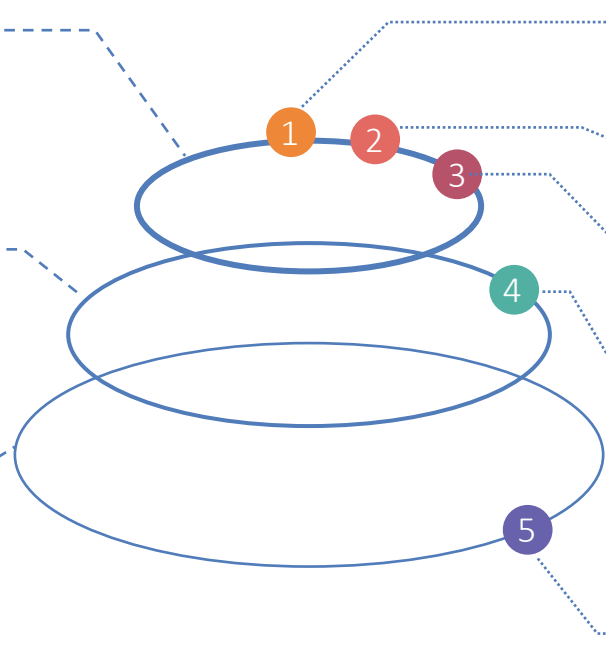
- 2050年の将来を見据えて、国や分野などの様々な垣根を超え、人・モノ・知が集い、つながり、新たな価値を共に生み出し、発信し続ける街を目指します。
- その実現に向け、まちづくりの3つの領域と5つの戦略を設定します。

■3つの領域

- 活動・新たな価値創造**
…人の営みを生み出す領域
- 魅力的な都市空間・景観**
…街を形作る領域
- 災害に強い都市基盤**
…街を支える領域

■5つの戦略

- 挑戦が生まれる
—実験と実装の未来都市
- 学びが循環する
—人と知が共鳴する都市
- 世界の舞台になる
—MICE・観光・エンタメの都市
- 水と緑が息づく
—環境とデザインが融合する都市
- 守り・揺るがない
—レジリエンスを備える都市



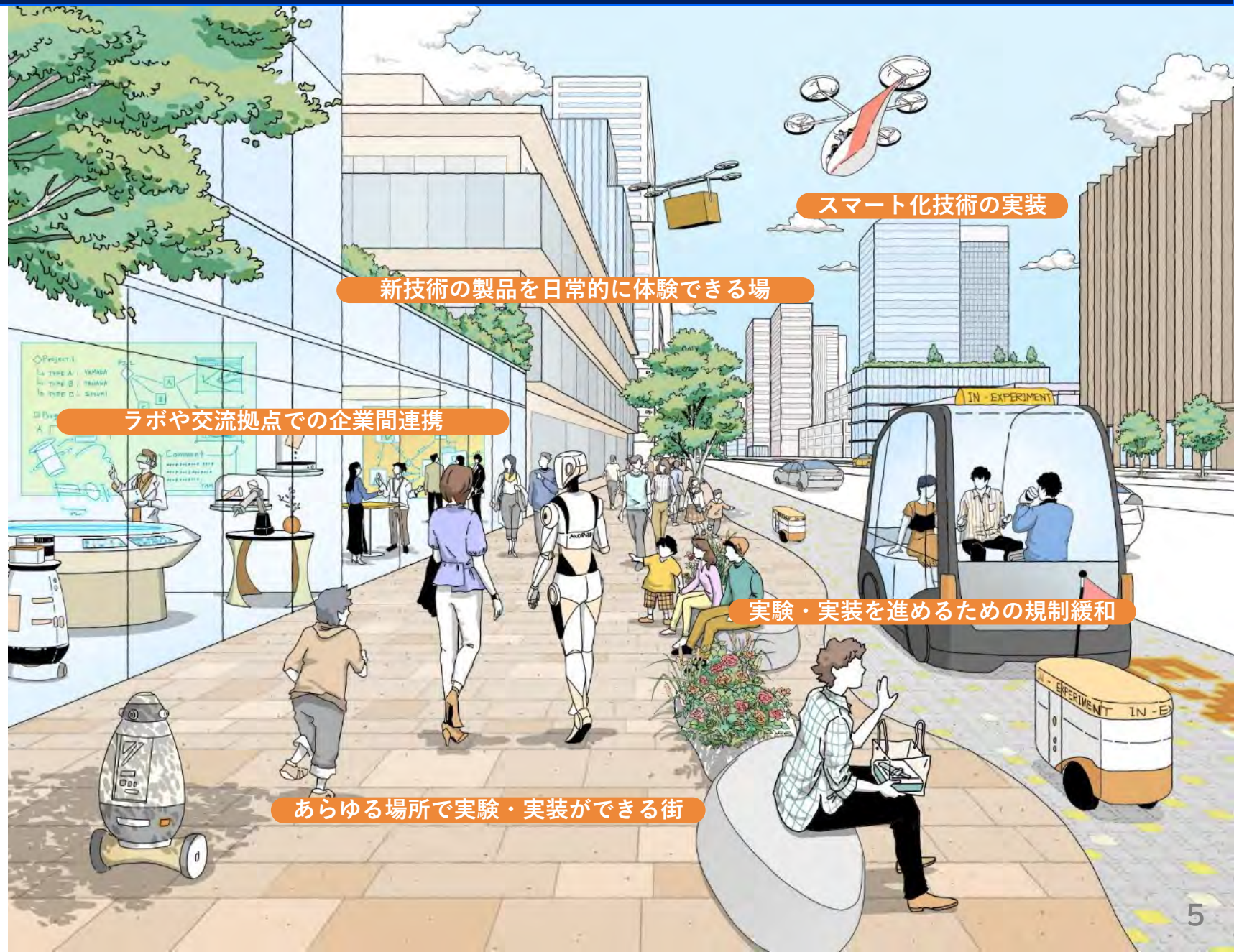
2 ビジョンの骨子

(2) まちづくりの5つの戦略

戦略①

挑戦が生まれる 実験と実装の未来都市

都市空間を活用した新技術の
実験や実装を行いやすい環境を
整え、いつ訪れても、街中で人々
の生活を豊かにする世界最高水
準の新技術があふれた、
イノベーションが展開されるまち
を目指します。



スマート化技術の実装

新技術の製品を日常的に体験できる場

ラボや交流拠点での企業間連携

実験・実装を進めるための規制緩和

あらゆる場所で実験・実装ができる街

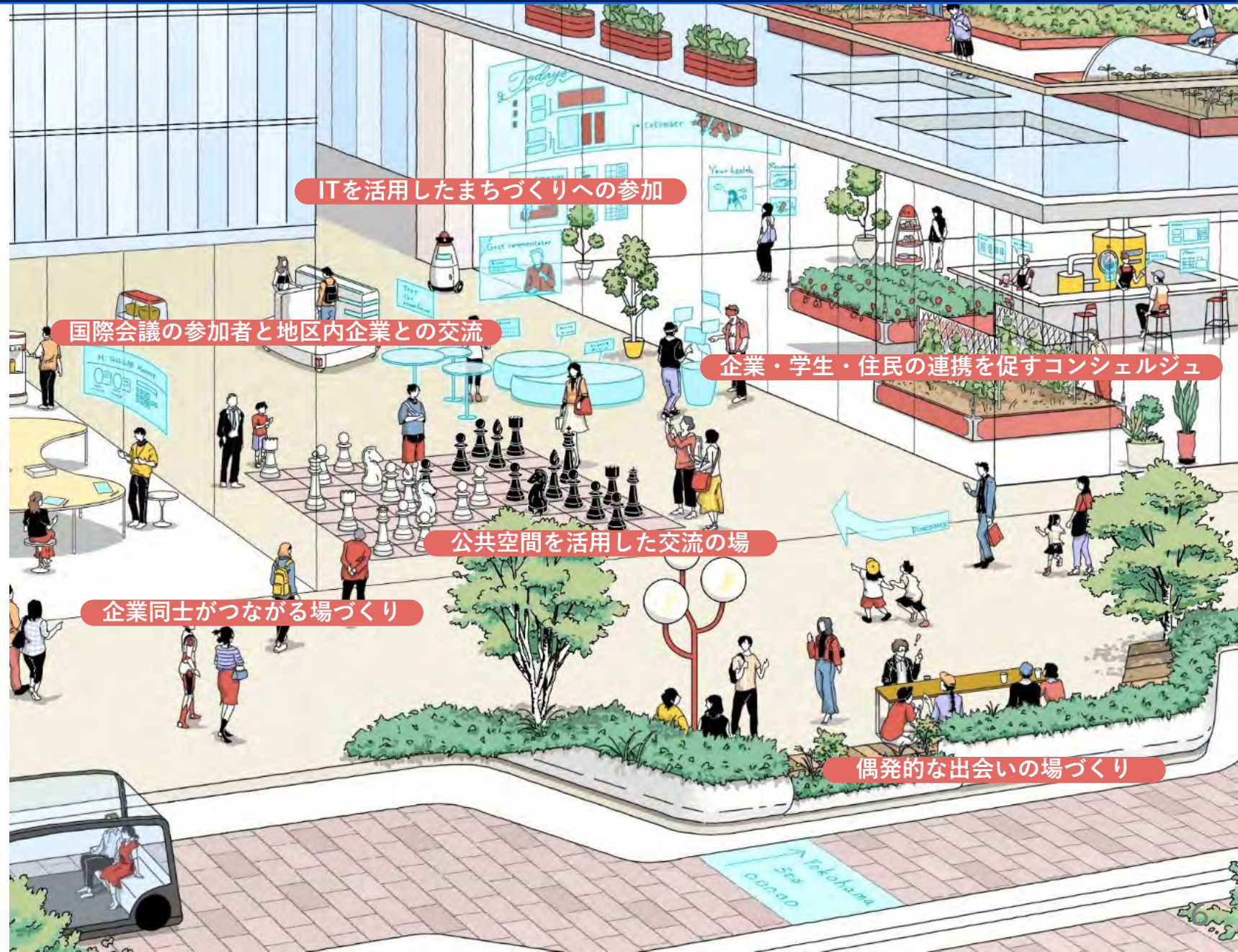
2 ビジョンの骨子

(2) まちづくりの5つの戦略

戦略②

**学びが循環
人と知が共鳴し
成長する都市**

オフィス・研究施設・MICE施設・大学・住宅等がコンパクトに集積する多様な都市空間を活かし、就業者・住民・学生など様々な人々が日常的に出会い、交流し、学び合いが進むことで、新たな連携やイノベーションの土壌が生まれるまちを目指します。



2 ビジョンの骨子

(2) まちづくりの5つの戦略

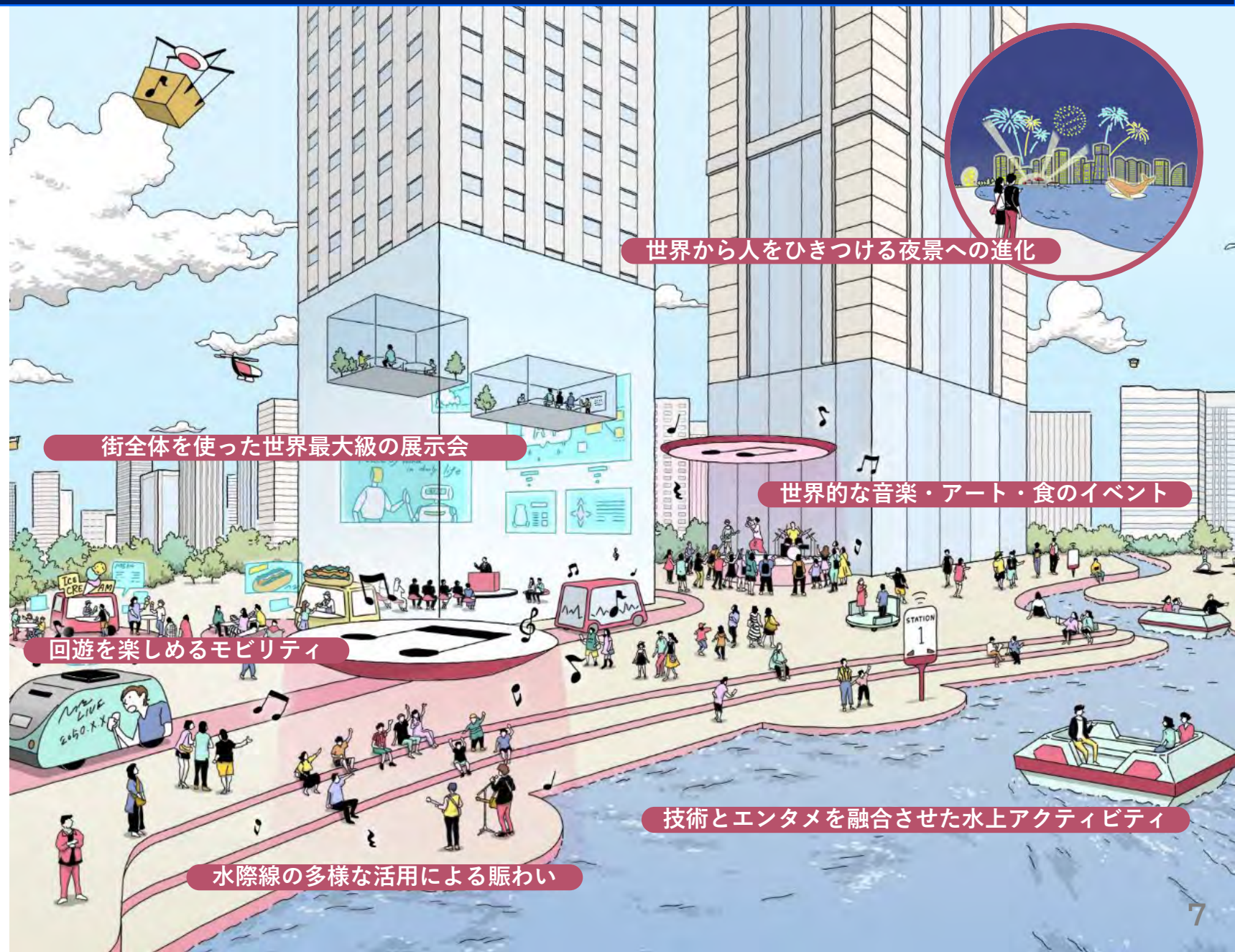
戦略③

世界の舞台になる

MICE・観光・

エンターテインメントの都市

MICE施設、世界最大級の音楽アリーナ、横浜を象徴する夜景、水際線など、地区の資源を最大限に活かし、ここでしか得られない体験を生み出すことで、世界中から人々を惹きつけるまちを目指します。



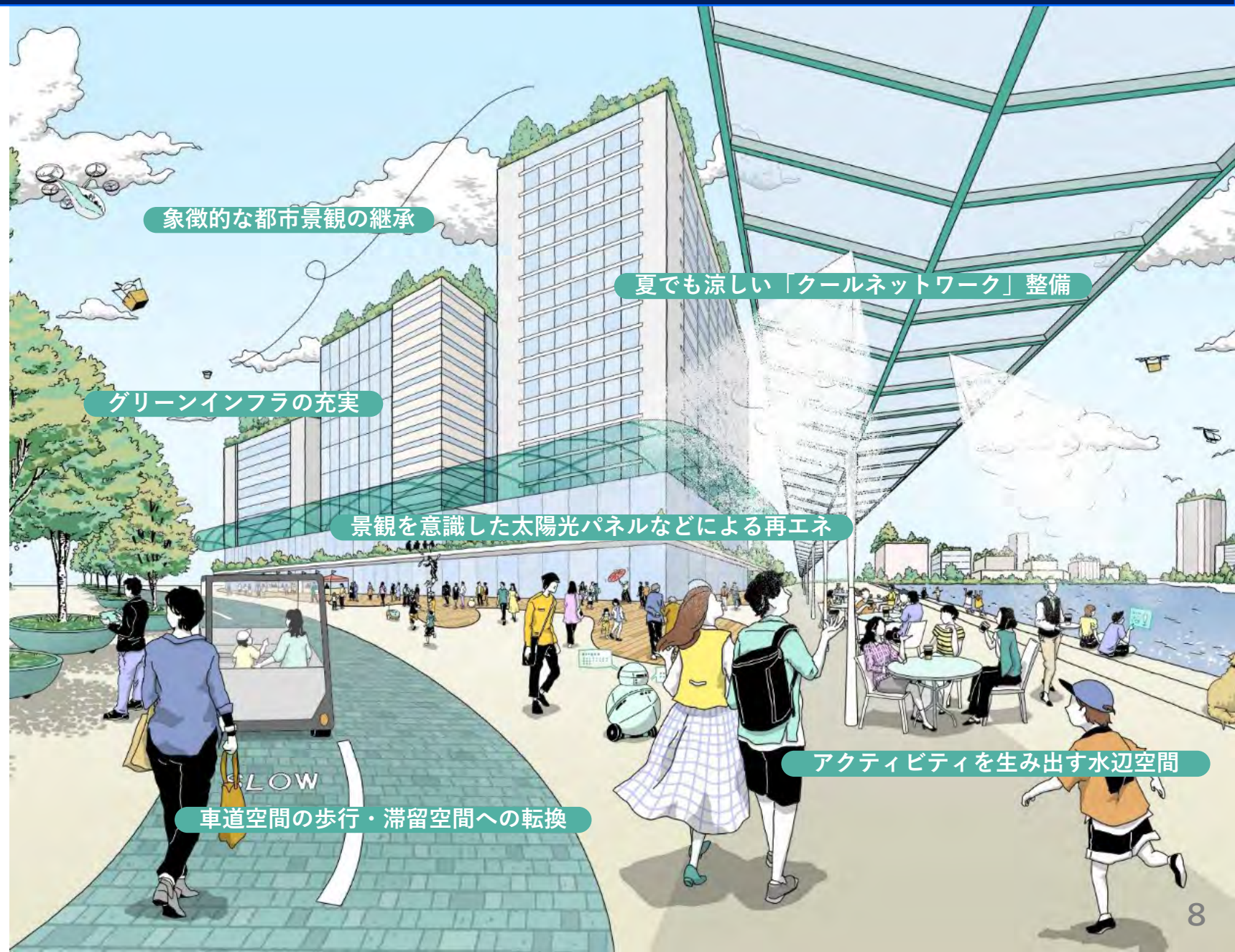
2 ビジョンの骨子

(2) まちづくりの5つの戦略

戦略④

水と緑が息づく 環境とデザインが 融合する都市

象徴的な都市景観を継承し、
気候変動やにぎわい形成などの
時代の変化やニーズをとらえ、
建物のリノベーションや、都市空
間の柔軟かつ大胆な再構築を通
して、美しく、人と環境に優しい
まちを目指します。



2 ビジョンの骨子

(2) まちづくりの5つの戦略

戦略⑤

守り、揺るがない

レジリエンスを備える

都市

災害に強い共同溝や地域冷暖房システム、耐震バース等の街の資産を活かしつつ、激甚化する風水害等に対し、ITを活用した人や地域間の連携を強化することで、横浜都心部や市域を支える、首都圏で最も安全・安心なまちを目指します。



3 策定スケジュール(予定)

令和8年9月 将来ビジョン（基本的方向） 市会報告

将来ビジョン（素案）

市民意見募集

令和9年3月頃 将来ビジョン 策定